

# 2022年パラ水泳春季記録会

## 兼マデイラ WPS 世界選手権日本代表選手選考戦

2022年3月5日・6日  
静岡県立水泳場



風間健太郎	50m バタフライ	16.47	37.17(20.70)		
	50m 自由形	16.75	36.97(20.22)		
	200m 個人メドレー	38.87	1:48.87	2:52.98	3:41.43 (1:10.00) (1:04.11) (0:48.45)
白井拓未	100m 平泳ぎ	16.28	36.36	56.81	1:19.52 (20.08) (20.45) (22.71)
	50m 自由形	12.90	28.14(15.24)		

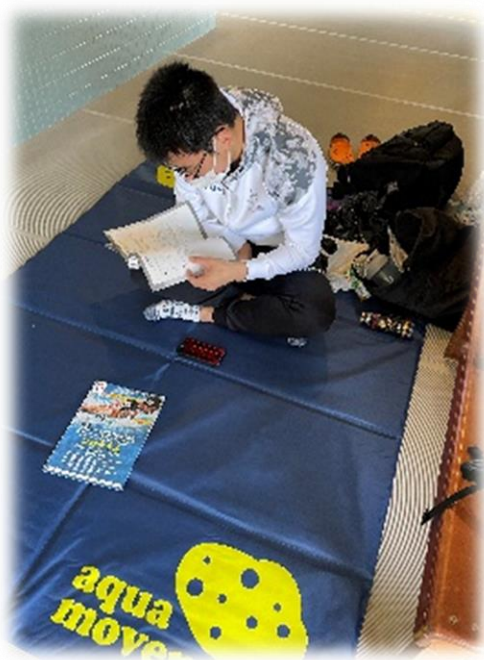
残念ながら、二人とも自己ベストを出すことが出来ませんでした。積極的な良いレースでした。

風間健太郎選手の50m バタフライは前半のスピードが出なかったようです。ラスト10mのキックを再度打ち込んでスピードを落とさないようにすることについては意識できていましたが、タイミングが合っていないのがベスト記録が出なかった原因かと思います。

50m 自由形についてはスタートが出遅れました。バタフライ50mの時にフライング気味だったので、そこを修正するように指導したために慎重になったのでしょう。1日2本目のレースという事もあり、後半も伸びきれませんでした。個人メドレーについては送られた動画で見ると全体的には上手に泳げていたと思いますが、背泳ぎがもう少しテンポよく泳げるようになると後半の2種目も記録向上を狙えると思います。

白井拓未選手の平泳ぎは技術的にかなり上手になってきました。腕の動きとキックのタイミングが合ってきています。後半の持久力が課題でしょう。自由形 50m についても前半のスピードは出てきました。しかし、スタートの入水姿勢が抵抗を生むので、この改善が必要でしょう。

普段の練習から真剣に取り組んでいる二人です。次の機会には自己ベストを更新することが出来るでしょう。



2022年3月12日

報告者 白井正視